



ノーベル賞  
受賞者との5日間

VI<sup>th</sup>  
HOPE  
MEETING  
with Nobel Laureates

HOPEミーティングは、アジア・太平洋・アフリカ地域の科学研究の将来を担う若手研究者の育成と相互のネットワークの形成を目的に、同地域から選抜された大学院生が、ノーベル賞受賞者をはじめとする著名研究者や同年代の仲間達と交流する合宿形式の会議です。著名研究者による講演の他、多様な背景を持つ参加者で構成されるチームによる発表や討議など、国際的・学際的な交流のためのプログラムが用意されています。アジア・太平洋・アフリカ地域の仲間達とともに科学研究のフロンティアを切り拓いていく意欲のある皆さんの積極的な参加を期待しています。

第6回 HOPEミーティング概要

- ▶ 会 期：2014年3月11日(火)～15日(土) [3月10日(月)：受付及びオリエンテーション]
- ▶ 開催地：東京(予定) ▶ 対象分野：物理学、化学、生理学・医学(及び関連分野)
- ▶ 主 催：独立行政法人 日本学術振興会 ▶ 運営委員長：小林 誠(2008年ノーベル物理学賞)
- ▶ 参加者：日本国内から約25名(その他、アジア・太平洋・アフリカ地域から約75名)
- ▶ 講演者：物理学、化学、生理学・医学及び関連分野のノーベル賞受賞者及び著名研究者が講演予定

参考 第5回HOPEミーティング講演者

利根川 進 (1987年ノーベル生理学・医学賞) マリオ・カベッキ (2007年ノーベル生理学・医学賞)  
野依 良治 (2001年ノーベル化学賞) アーロン・チカノーヴァー (2004年ノーベル化学賞)  
江崎 玲於奈 (1973年ノーベル物理学賞) 小林 誠 (2008年ノーベル物理学賞) 他

申請締切日時：2013年9月20日(金) 17:30 本会必着

参加者募集 <http://www.jspss.go.jp/hope/index.html>

- 申請資格：①申請時に我が国の大学・研究機関等に所属する博士課程学生又はポスドク研究者(アジア・太平洋・アフリカ地域以外からの留学生も含め、国籍は問いません)  
②日本国籍を持つ者又は我が国に永住を許可されている外国人で、海外において大学・研究機関等に所属する博士課程学生又はポスドク研究者
- 本会が負担する経費：国内所属機関から会場への往復交通費及び会期中の宿泊費・食費等(本会規程に基づく)。詳細は上記ホームページをご覧ください。



独立行政法人 日本学術振興会

問い合わせ先

独立行政法人 日本学術振興会 国際事業部研究協力第一課 第6回HOPEミーティング担当  
〒102-0083 東京都千代田区麹町5-3-1  
Tel: 03-3263-2414 FAX: 03-3234-3700 E-mail: hope-meetings@jspss.go.jp

